

従業員の作業効率アップのために低騒音タイプのユニットクーラをご採用! さらに冷風到達距離が短いため幅の狭い前室でもショートサイクルを防止!



冷凍・冷蔵倉庫

株式会社 山留商店 様

納入機器 ユニットクーラ低騒音/低風量仕様、R410Aコンデンシングユニット、AE-200J



▲冷蔵倉庫内のユニットクーラ。青果を冷やすため 3.5℃に設定。

◀前室のユニットクーラ低騒音/低風量仕様。作業場として使うので 5.5℃に設定。

▲屋外に3台設置の R410Aコンデンシングユニット。

ポイント 1 ユニットクーラ低騒音/低風量仕様採用で作業効率もアップ

- ①冷蔵倉庫内の標準タイプと比較して約7dBも騒音値が低く作業員の作業効率アップ!
- ②天井が高いが部屋自体は広くないので、冷風到達距離が短いユニットクーラでしっかり冷やしつつショートサイクルを防止!

標準のユニットクーラ

ユニットクーラ低騒音/低風量仕様



騒音値 約7dB低減!

ポイント 2 AE-200Jによる一括管理・電力量の見える化

- ①他の建屋と受電設備が一緒なので AE-200J で倉庫だけの電力量を見える化!
- ②機器の定期点検時も運転データを基盤まで見に行く必要がなく AE-200J で省力化!

▼AE-200J で毎日の電力量を見える化。



株式会社山留商店様は昭和 47 年 9 月に設立し、青果の卸売業としてスタートされました。長年蓄積された経験と日ごろの従業員の方々の努力の積み重ねにより、年々売上を伸ばしておられます。今では卸先は大手スーパーや、一部海外にまで展開されています。今回、売上拡大を目指し新たに倉庫を借り、冷蔵倉庫を立ち上げら

れました。冷蔵倉庫は標準の三菱電機製ユニットクーラをご採用いただき、前室は主に作業場として使用するため従業員の作業効率アップを目的として、標準タイプよりも音の小さい低騒音/低風量仕様のユニットクーラをご採用いただきました。

DATA

- 所在地：大阪府大阪市福島区大開4-3-45
- 納入機種：【ユニットクーラ】UCL-N15VHB×4
【ユニットクーラ低騒音/低風量仕様】UCL-N15VHB-LN×2
【R410A一体空冷インバータコンデンシングユニット】ECO-EN185MC1×3
【空調冷熱総合管理システム】AE-200J

- 設備用途：青果の保管
- 設備施工：株式会社 大洋冷機
- 設備竣工：2017年2月

お客様の評価

株式会社 山留商店

執行役員営業企画本部長 中村 臣一郎 様

新倉庫では、冷蔵倉庫と前室をしっかり冷やすことができる製品を検討しており、大洋冷機殿へ相談したところ三菱電機のユニットクーラをご提案いただきました。また倉庫は借用であるため、月々の電力量を把握する必要があり、AE-200J もご提案いただき採用いたしました。
前室のユニットクーラは作業者にも配慮した低騒音タイプで冷蔵倉庫に比べて音も静かだと実感しております。また天井が 5m もあるので部屋全体を冷やすことができるか心配しておりましたが、問題なく安心しました。
AE-200J に関してもさまざまな機能があると聞いていたので、今後はスケジュール機能やデマンド制御機能などを活用して省エネや電気料金削減にチャレンジできればと考えております。

設計事務所様の評価

株式会社 大洋冷機

代表取締役 佐藤 浩久 様

山留商店様より新倉庫の借用に伴い、冷蔵倉庫と前室の作業場へ設置する低温設備のご相談を受けました。その際、前室は従業員のことも考えてできるだけ音が静かで十分に冷やすことができる製品を選んでほしいとの要望がありました。
ただ天井が 5m と高い一方で部屋の幅が短く、必要能力の馬力の標準ユニットクーラだとショートサイクルをおこす可能性がありました。そこで、同馬力でも標準機より冷風到達距離が短い三菱電機の低騒音/低風量仕様のユニットクーラをご提案いたしました。
実際に作業してもわかるくらい運転音が小さく喜んでいただきました。また併せて採用いただいた AE-200J は倉庫の電力量の見える化だけでなく、コンデンシングユニットの運転データをわざわざ本体まで見に行かずに把握できますので、点検時にありがたい機能だと感じています。



▲広い冷蔵倉庫内も青果などでいっぱい



▲24時間稼働で常に搬入・搬出をおこなっている。

■ 設置平面図

